

平成 30 年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 市 3

習志野市立習志野高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5 教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者 3 名・評価者 3 名の集団面接 検査時間：1 グループ 4 分

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
各教科の得点	5 教科（各教科 100 点満点）の合計 500 点満点で評価する。
個々の教科の得点	学力検査の教科別の得点が 5 点以下の者は、審議の対象とする。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式 1 で求めた数値で評価する。 評定 1 または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 備考欄に検討を要する記載がある場合、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3 年間で 30 日以上、第 3 学年で 20 日以上の場合、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	総合所見欄に検討を要する記載がある場合、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接（集団面接）

3 名の評価者が 3 つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の 3 段階で評価する。

評価項目	評価基準
ア 服装等	身だしなみ・礼法等が身に付いている。
イ 態度	真摯で誠実さを感じさせる態度である。
ウ 学習への意欲	学習への意欲を感じられる。

3 選抜方法

平成 30 年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い判定する。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面談を行う。